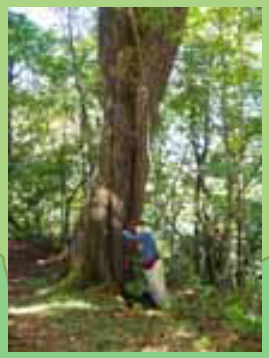
こすげ村の巨樹を巡る

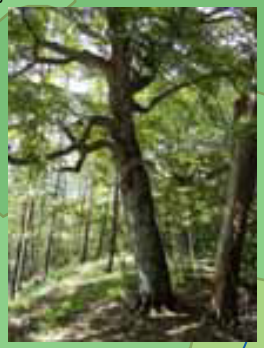


ミズナラの巨樹

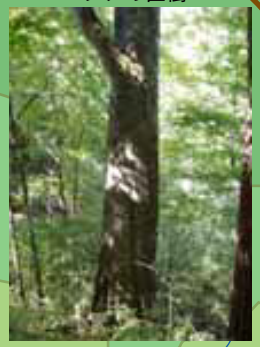
ミズナラの巨樹

【松姫峠から小菅の湯へ
巨樹巡りハイキング】

国道 139号線の松姫峠から道標に従って大菩薩峠方面に向かいます。国道から数十メートル登った地点から南に富士山、北に雲取山をはじめとする奥多摩の山並みを眺望することができます。雑木林の中を 10分ほど歩くと鶴寝山の分岐です。山頂へ向かう尾根筋を選び 10分登ると鶴寝山 1368mの頂上に至ります。頂上から西へ下る斜面はブナの古木が数多く見られる貴重なゾーンです。下り始めて 10分ほどで、分岐で分かれた北側の巻き道に合流します。ここからオオマテイ山 1409mまで、快適な尾根道が続きミズナラ、クリ、ホウ、ブナなど数多くの巨樹に出会うことができます。途中、沢山入りのヌタから右に 15分ほど下ると左側に幹周り 7 25m、推定樹齢約六百年の巨大なトチの木が神秘的な姿を現します。しばし観賞したのち尾根道に戻り、オオマテイに向かいます。巨樹混じりの霊気が漂うような自然林の丘がオオマテイです。オオマテイを過ぎ、唐松の植林帯を眼下にしながら下れば棚倉小屋跡にある道標に着きます。大菩薩寄りの開けた場所からは奥秩父の山並みを望むことが出来ます。棚倉からは道標に「小菅の湯」の記載がありますから、表示に従って、モロクボ平を経て温泉まで下ります。休憩を含めて 3時間半ほどの道程となります。



山頂付近のブナ



ブナの巨樹

トチの巨樹